

2024.01.31



あ・ら・か・る・と

『水墨画と島めぐり』

今回、ご紹介するのは、『日本の島を巡る』の 松本輝雄 さんです。
行政関係に勤務されて 60 歳で定年退職。65 歳で再雇用の終了、そして 66 歳の 10 月に
レイカディア大学に入学されました。

水墨画は 3 年ほど前から始めました。山の絵や花の絵を描いています。



【玄宮園】



【御池岳(鈴鹿山脈)】



【猿岩(老岐の島)】

もう一つは、5～6年程前から始めました「日本の島」巡りです。「日本の島」という週刊誌も刊行されています。

屋久島、石垣島、宮古島、奄岐の島、種子島などに行ってきました。五島列島や八丈島などにも行ってみたいです。



「週刊 日本の島」

◆レイカディア大学に入学した動機は？

職場の先輩がレイカディア大学のOBでもあって、先輩の話から面白そうなので65歳になったら行こうと思っていました。

現職中は、農業関係に携わってしまして農業改良普及員さんとも交流がありました。そういう影響もありまして、行政上の手続きなどは知っていましたが、以前から専門的・技術的なことを勉強したいと思っていました。

小さいころから地理、歴史が好きで、レイカディア大学入学にあたり、北近江学科も候補としては考えていました。園芸の選択理由は、長年仕事で取り組んでいたことをより専門的に学習したいという思いが強かったです。

◆実際入学したレイカディア大学の感想は？

園芸学科には予想以上にいろいろな経験、経歴のお持ちの方おられ、スキー、山登り、マラソンなどパワフルで凄いなーと思いました。

野菜、花については、今まで専門家との交流もあってある程度理解していましたが、剪定とか森作りとか希少動植物の研究などは、新鮮で今後もかかわっていきたいと思っています。

◆卒業後の予定、希望は？

地域にレイカディア大学で習ったことを活かしていきたいと思っています。

(T.O)